

令和元年度(第11期)

通常総会報告

日時 令和2年6月20日(土) 17:00

長野県コンクリート診断士会

長野県コンクリート診断士会 令和元年度第11期通常総会

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議 事

第 1 号議案 令和元年度事業報告承認の件

第 2 号議案 令和元年度収支決算承認の件

第 3 号議案 令和2年度事業計画(案)

第 4 号議案 令和2年度収支計画(案)

5 議長退任

6 閉 会

◇ (第10回記念講演)

◇ (懇親会)

日堂会長退任の件

令和元年度通常総会に当たり事務局より

去る月日に、メールにより会長退任の通知が事務局あてにとどきました。
文面は以下の通りです。

宮島 事務局長 殿

「診断士会 会長辞任願い」 2020/03/24 日堂 俊之

私も、「長野県コンクリート診断士会」にお世話になること、平成22年から8,年間間となりました。従って私も「㈱小石興業」の方も13年間になりました。

もう、私も退任時期かと、会社の方も、令和1年12月31日付で退職いたしました。

従って、診断士会の方も「同様」お願いします。

お世話になりました。諸君のご活躍をお祈り申し上げます。

総会進行と会長職代行についての提案

従いまして、総会における会長職を有山副会長にお願いすることを提案致します。

また、日堂会長の残任期間を有山副会長にお願いすることを併せて提案いたします。

第1号議案

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 会員数

(1) 会員数 76名、1法人(令和元年6月15日現在)

学会会員数： 4名

正会員数： 64名

賛助会員数： 8名

法人会員数： 1名

(2) 活動内容

令和元年度の活動内容は以下の通り。

No.	活動項目	活動内容
1	会員のコンクリート構造物の維持管理に関する技術力・資質向上・情報収集のための活動(講演会等による情報提供等)	
	・研修会開催(1回:通常総会の記念講演)	6/15開催、講師 大原氏
	・JCD及び各団体の研修会案内	メールで研修案内
	各団体研修会参加 ・長野県生コンクリート工業組合	研修会実施日 ・12/20 ・2/17
2	診断士の社会的地位の向上、および処遇改善に関する広報事業、診断士制度発展に貢献するための活動(外部機関紙等へのPR、発注者へのPR、一般社会への情報発信等)	
	・ホームページによる情報発信(3/10再移動)	
	・広報用パンフレット及び役員の名刺の活用	
	・日本コンクリート診断士会および各地診断士会との連携	
3	技術の進歩・改善、社会貢献に関する活動(新技術・新材料の整理・評価、診断にかかわる社会的問題への対応等)	
	・行政からの助言依頼への対応、継続。(中野市)	
4	コンクリート構造物の点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業	
	・各団体との連携(長野コンクリート診断士会、ながのコンクリート診断士会)	
	・コンクリート診断士養成セミナー(新建新聞と共催)	3/13～3/14
5	会員相互の親睦に関する活動	
	・総会および懇親会	
	・研修会及び懇親会への参加	
6	工学会および本部、その他機関との連絡調整に関する活動	
	・JCIおよび本部との連絡事務	
	・JCD総会出席	
7	その他、本会の目的達成のために必要と判断した活動	
	・役員会	

第2号議案

一 令和元年度収支決算報告書 一

収入決算額	524,564 円
支出決算額	297,623 円
差引残高	226,941 円

収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
会費	314,400	281,000	-33,400	
個人年会費	276,000	256,000		4,000円 64名
法人年会費	10,000	10,000		10,000円 1名
JCD法人会	4,400	0		2名
前年度未納会費	24,000	12,000		4,000円 3名
過入金他		3,000		2件
入会金	15,000	21,000	6,000	
個人入会金	15,000	21,000		3,000円 7名
法人入会金		0		
前年度未納入会金		0		
その他	0	5,600	5,600	
年会費加入金	0			
本部 法人会員		5,600		4名分
雑収入	0	0	0	
利息など	0	0		
残金など	0	0		
当期収入	329,400	307,600	-21,800	
繰越金	216,964	216,964	0	
合計	546,364	524,564	-21,800	

支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
総会費	140,000	122,438	-17,562	総会費用
講演費	80,000	20,000		講師謝礼
会場費	50,000	22,500		メトロポリタン
通信印刷費	10,000	32,238		スクリーン、マイク他
懇親会		47,700		講師、会員補助
打合せ				講師打合せ
設立準備費		0	0	
広報・HP費	40,000	50,265	10,265	
HP費	10,000	10,265		HP維持費
				廃止により移動
会議費	30,000	40,000		第1回会議費
事務運営費	15,000	1,814	-13,186	
通信費	5,000			送付料
印刷費等	10,000	1,814		名刺
事務用品				
本部費	60,400	54,248	-6,152	
会費	56,000	53,200		800円 72名
	4,400			うち法人 2名
会員証		400		
通信費		648		送料
行事費	15,000	19,000	4,000	
NCD総会	15,000	19,000		
研修会		0		
広告宣伝費	20,000			
役員活動・交通費	50,000	47,750	-2,250	役員会交通費
手数料		108		支払手数料
その他		2,000		過入金返却
予備費	205,964		-205,964	
合計	546,364	297,623	-230,849	
繰越金	0	226,941	226,941	

令和元年度

会計監査報告

決算について、各帳簿、証拠書類等を綿密に監査の結果、適正であることを認めました。

令和2年4月25日

監事

森 多毅夫



監事

塚田 勇進



第3号議案

令和2年度事業計画(案)

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 事業計画

(1) 会員数 88名、1法人(令和2年6月6日現在)

学術会員数： 4名

正会員数： 74名 10名入会

賛助会員数： 10名 2名入会

法人会員数： 1名

(2) 活動計画

令和2年度の活動計画を下記の通りとする。

No.	活動項目	活動内容
1		会員のコンクリート構造物の維持管理に関する技術力・資質向上・情報収集のための活動(講演会等による情報提供等)
		・研修会開催
		・各団体の協賛研修会(JCI関東支部、長野県生コンクリート工業組合、日本技術士会長野県支部) ・日本コンクリート診断士会全国業務体験発表会及び現場見学会への参加
2		診断士の社会的地位の向上、および処遇改善に関する広報事業、断土制度発展に貢献するための活動(外部機関紙等へのPR、発注者へのPR、一般社会への情報発信等)
		・ホームページ活用による広報
		・日本コンクリート診断士会および各地区診断士会との連携
3		技術の進歩・改善、社会貢献に関する活動(新技術・新材料の整理・評価、診断にかかわる社会的問題への対応等)
		・技術向上研修会、現場見学会などの開催
		・ホームページの活用
4		コンクリート構造物の点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業
		・各団体との連携(長野コンクリート診断士会、ながのコンクリート診断士会)
5		会員相互の親睦に関する活動
		・総会
		・会員による研修会開催
6		工学協会および本部、その他機関との連絡調整に関する活動
		・JCIおよび本部との連絡事務
7		その他、本会の目的達成のために必要と判断した活動
		・行政等からの依頼への対応
		・役員会

第4号議案

令和2年度収支予算計画(案)

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 収支計画

令和2年度の予算を下記の通りとする。

No.	項目	収入の部	支出の部	内 訳	
1	前年度繰越金	226,941			
2	会費	358,000		正会員 (75名)	71名 4,000円
				賛助会員 (10名)	7名 4,000円
				法人会員 (1法人)	1名 10,000円
				JCD法人(正会員のうち)	4名 円
				JCD法人(賛助会員のうち)	3名 円
				未納分(5名,延べ)	9名 4,000円
3	入会金	21,000		正会員	7名 3,000円
				賛助会員	名 3,000円
				法人会員	名 10,000円
				前年度未納分	名 4,000円
4	通常総会費		20,000	通信・印刷費	1 20,000円
5	広報・HP費		50,000	HP費	1か年 10,000円
				会議費	2回 20,000円
6	事務・運営費		25,000	通信費	1 5,000円
				印刷費等	2 10,000円
7	本部費		62,400		78名 800円
				JCD法人分	7名
8	行事費		160,000	記念講演費	1回 80,000円
				会場費	1回 50,000円
				研修会補助	2回 15,000円
9	広告・宣伝費		20,000		
10	役員活動・交通費		50,000		
11	予備費		218,541		
	合計	605,941	605,941		